

ESPフォーキャスト調査 質問票
2023年3月調査 (3月16日頃公表予定)
(回答の送信期限:3月13日12時)

2次QE 版

機関名
フォーキャスター 氏名

●数字は半角でご入力ください。無回答の場合は、空欄にしてください。
ご協力のほど、よろしくお願いたします。

I-(1) 年度(米国、中国、ユーロ圏のGDP、NY原油価格は暦年)

Table with 24 columns: 名目GDP, 実質GDP, 実質民間最終消費支出, 実質民間住宅投資, 実質民間企業設備投資, 実質民間在庫変動, 実質政府最終消費支出, 実質公的固定資本形成, 実質公的在庫変動, 実質財貨・サービスの輸出, 実質財貨・サービスの輸入, 鉱工業生産指数, 経常収支, 消費者物価(生鮮食品除く総合), 完全失業率, 名目賃金指数, 国債流通利回り(10年物), 日経平均株価, マネーストック(新M2), 円相場(対米ドル), 米国実質GDP(暦年), NY原油価格(WTI, ドル/バレル)(暦年), 中国実質GDP(暦年), 貿易収支(通観ベース), ユーロ圏実質GDP(暦年). Rows include 2021実績, 2022予測, 2023#, 2024#.

注:①国債流通利回り、日経平均株価、円相場、NY原油価格は、いずれも「営業日平均」。②名目賃金指数は、毎月勤労統計調査の事業所規模5人以上(パートタイム労働者を含む)の現金給与総額。

I-(2) 予測値の主観的な分布

・実質GDP増加率

Table for real GDP growth rate distribution with columns for ranges from x ≤ -3 to 7 < x and a total value column (合計値) with values 100, 0, 0, 0.

・CPI(生鮮食品除く総合)上昇率

Table for CPI distribution with columns for ranges from x ≤ -4 to 4 < x and a total value column (合計値) with values 100, 0, 0, 0.

II. 四半期

Table for quarterly data with columns: 実質GDP, 実質民間最終消費支出, 実質民間企業設備投資, 実質財貨・サービスの輸出, 実質財貨・サービスの輸入, 消費者物価(生鮮食品除く総合), 完全失業率, 円相場(対ドル), 株価(日経平均), 鉱工業生産指数. Rows include 2022III実績, 2022IV#, 2023I予測, 2023II#, 2023III#, 2023IV#, 2024I#, 2024II#, 2024III#, 2024IV#, 2025I#.

III. 総合景気判断DI

●総合景気判断として、各期ごとに「上昇」、「横ばい」、「下降」のいずれかを選択し、以下の該当する欄に「○」を入力してください。

Table for overall economic sentiment judgment with columns: 総合景気判断 (上昇, 横ばい, 下降) for periods 2023I予測 to 2024IV#.

参考:景気動向指数DI(一致指数)の動きを想定して、以下のようにご判断ください。
当期のDIが50超であると思われる場合 → 「上昇」
当期のDIが50未満であると思われる場合 → 「下降」
当期のDIが50近傍、または明確な動きに変わらないと思われる場合 → 「横ばい」

IV. 23年1～3月期の成長率(その他項目)

●「II」の項目以外の前期比伸び率が、「上昇(伸び率の符号はプラス)」、「ほぼゼロ」、「低下(伸び率の符号はマイナス)のいずれかを選択し、以下の該当する欄に「○」を入力してください。在庫変動については、前期比伸び率ではなく、実質GDP成長率に対する寄与度についてお答えください。

Table for growth rates with columns: (実質) 前期比伸び率 (上昇, 横ばい, 低下) for 民間住宅投資, 民間在庫変動(寄与度), 公的固定資本形成, 政府最終消費, 公的在庫変動(寄与度).

V. 景気の転換点

●政府見解では2020年5月が景気の谷となっています。その次の景気の転換点(山)はもう過ぎたとお考えですか。

(1) 「はい」、「いいえ」の一方に「○」を入力してください。

Form with 'はい' and 'いいえ' buttons.

(2) ●(1)で「はい」の場合にお答え下さい。

転換点(山)はいつだったとお考えですか。"年(西暦4ケタ)"と"月"を記入してください。

Form for entering year and month for the peak.

Form for entering percentage for the peak.

(2) ●(1)で「いいえ」の場合にお答え下さい。

今後1年以内に景気の転換点(山)がくる確率は何の位あると予測していますか。%で記入して下さい。

(3) ●(1)で「はい」の場合にお答え下さい。

その次の景気の転換点(谷)はもう過ぎたとお考えですか。「はい」、「いいえ」の一方に「○」を入力してください。

Form with 'はい' and 'いいえ' buttons.

(4) ●(3)で「はい」の場合にお答え下さい。

転換点(谷)はいつだったとお考えですか。"年(西暦4ケタ)"と"月"を記入してください。

Form for entering year and month for the trough.

Form for entering percentage for the trough.

(4) ●(3)で「いいえ」の場合にお答え下さい。

今後1年以内に景気の転換点(谷)がくる確率は何の位あると予測していますか。%で記入して下さい。

(5) ●(3)で「はい」の場合にお答え下さい。

その次の景気の転換点(山)はもう過ぎたとお考えですか。

Form with 'はい' and 'いいえ' buttons.

(6) ●(5)で「はい」の場合にお答え下さい。

転換点(山)はいつだったとお考えですか。"年(西暦4ケタ)"と"月"を記入してください。

Form for entering year and month for the peak.

Form for entering percentage for the peak.

(6) ●(5)で「いいえ」の場合にお答え下さい。

今後1年以内に景気の転換点(山)がくる確率は何の位あると予測していますか。%で記入して下さい。

VI. (特別調査) 日銀の金融政策

(1) ● 日本銀行(金融政策決定会合)の次の金融政策の変更の時期をいつ頃と予想していますか。

1箇所だけに“○”(引き締め)か“■”(緩和)、“△”(それ以外の政策の変更)を入れてください。

	23年4月頃	5月頃	6月頃	7月頃	8月頃	9月頃	10月頃	11月頃	12月頃	24年1月頃	2月頃	3月頃	24年4月以降
次の引き締め(○)、緩和(■)、それ以外の変更(△)の時期													

引き締め(○) → 短期政策金利引き上げ、長期金利の誘導目標引き上げ、質的緩和縮小など
 緩和(■) → 短期政策金利引き下げ、長期金利の誘導目標引き下げ、質的緩和拡大など
 それ以外の変更(△) → 引き締めと緩和の組み合わせ、現状の枠組み変更など

(2) ● (1)でお答えになった「次の政策変更」の際、どのような具体策をとると思いますか。具体的な変更内容をご記入ください。

(3) ● 日銀の政策金利・誘導目標の見通しについてお尋ねします。

2023年末、24年末の日銀の短期政策金利、長期金利の誘導目標・実勢金利はそれぞれどれくらいになると予想していますか。

以下のいずれかに“○”を入力してください。「現状維持」を予想される場合は、「▲0.1%以上～0%未満」(短期)、「0%以上～0.1%未満」(長期)をお選びください。

		▲0.3%未満	▲0.3%以上 ▲0.2%未満	▲0.2%以上 ▲0.1%未満	▲0.1%以上 0%未満	0%以上 0.1%未満	0.1%以上 0.2%未満	0.2%以上 0.3%未満	0.3%以上 0.4%未満	0.4%以上 0.5%未満	0.5%以上 0.6%未満	0.6%以上 0.7%未満	0.7%以上 0.8%未満	0.8%以上 0.9%未満	0.9%以上 1.0%未満	1.0%以上 1.1%未満	1.1%以上 1.2%未満	1.2%以上 1.3%未満	1.3%以上 1.4%未満	1.4%以上 1.5%未満	1.5%以上	
短期政策金利 (現状 ▲0.1%)	23年末																					
	24年末																					
長期金利の誘導目標 (現状 0%程度)	23年末																					
	24年末																					
実勢の長期金利 (10年物国債流通利回り)	23年末																					
	24年末																					

長期金利の誘導目標の廃止

VII. (特別調査) 米国の金利

(1) ● 2023年末、24年末の米国の政策金利(FFレート・市場実勢値)はどれくらいになると予想していますか。

		1.0%未満	1.0%以上 1.25%未満	1.25%以上 1.5%未満	1.5%以上 1.75%未満	1.75%以上 2.0%未満	2.0%以上 2.25%未満	2.25%以上 2.5%未満	2.5%以上 2.75%未満	2.75%以上 3.0%未満	3.0%以上 3.25%未満	3.25%以上 3.5%未満	3.5%以上 3.75%未満	3.75%以上 4.0%未満	4.0%以上 4.25%未満	4.25%以上 4.5%未満	4.5%以上 4.75%未満	4.75%以上 5.0%未満	5.0%以上 5.25%未満	5.25%以上 5.5%未満	5.5%以上 5.75%未満	5.75%以上 6.0%未満	6.0%以上
米国のFFレート (現状4.5%～4.75%)	23年末																						
	24年末																						

(2) ● 2023年6月末、23年12月末、24年6月末、24年12月末の米国の長期金利(10年国債)はどれくらいになると予想していますか。

以下のいずれかに“○”を入力してください。

		2.5%未満	2.5%以上 2.6%未満	2.6%以上 2.7%未満	2.7%以上 2.8%未満	2.8%以上 2.9%未満	2.9%以上 3.0%未満	3.0%以上 3.1%未満	3.1%以上 3.2%未満	3.2%以上 3.3%未満	3.3%以上 3.4%未満	3.4%以上 3.5%未満	3.5%以上 3.6%未満	3.6%以上 3.7%未満	3.7%以上 3.8%未満	3.8%以上 3.9%未満	3.9%以上 4.0%未満	4.0%以上 4.1%未満	4.1%以上 4.2%未満	4.2%以上 4.3%未満	4.3%以上 4.4%未満	4.4%以上 4.5%未満	4.5%以上 4.6%未満	4.6%以上 4.7%未満	4.7%以上 4.8%未満	4.8%以上 4.9%未満	4.9%以上 5.0%未満	5.0%以上	
米国の長期金利 (10年国債)	23年6月末																												
	23年12月末																												
	24年6月末																												
	24年12月末																												

VIII. (特別調査) 2023年賃上げ率の見通し

● 2023年の春闘賃上げ率(厚生労働省「民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」ベース)はどの程度と予想していますか。上昇率を%でご記入ください。

また、その内訳(①定期昇給分、②ベースアップ分)について、それぞれ何パーセント程度と予想していますか。

2023年賃上げ率	%	内訳	①定期昇給分	%程度
			②ベースアップ分	%程度